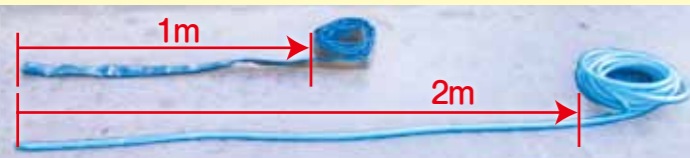


特集

この時期によく出るごみの処理方法



◆ホース (消雪用・一般)



消雪用のホースは1m、一般のホースは2m以内に切ってください。→“燃やさないごみ”(青い指定袋)

※切らない場合は→粗大ごみ (200円)

◆こたつ (こたつ板とも)

→粗大ごみ (200円)
(1人で持てないもの600円)



◆ホットカーペット

→粗大ごみ (200円)
(4畳以上600円)



◆灯油ストーブ

油と電池を抜いて
→拠点回収 (小型家電)
→“燃やさないごみ”(青い指定袋)
※少量の灯油の残りは、
新聞紙等に吸わせて
“燃やすごみ”へ



◆除湿機

→粗大ごみ (200円)

※コンプレッサーを
除去するため、

“燃やさないごみ”、
拠点回収には出せません。



◆カセットボンベ

→有害危険物

風通しの良い屋外で逆さにし、
ノズルを固いものに押し付けて
液体ガスを抜き、ボンベに穴を
あけてください。



長岡市廃棄物減量等推進審議会で活発に議論

● 長岡市のごみ処理やリサイクルのあり方について、公募による市民委員等20人(うち女性12人)の方々から議論いただいています。これまで、“生ごみ”と“燃やすごみ”の分別や収集方法、向こう10年間の市のごみ処理基本計画等について審議してきました。今年度もすでに2回開催し、生ごみバイオガス発電や資源物の拠点回収につき、貴重なご意見を頂戴しています。

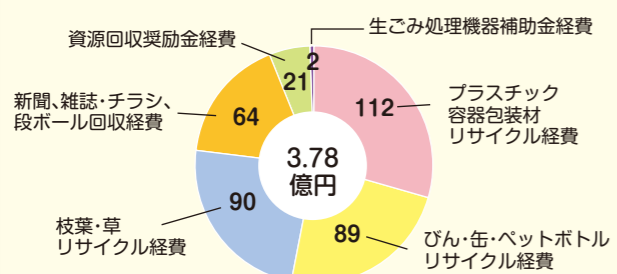


審議会の様子

平成24年度 生ごみと資源物の処理経費 29億1,870万円でした。

これは市民ひとり当たり年間約10,400円です。なお、ごみ指定袋等の売り上げ収入は、約3億7,800万円、この収入はすべてごみの減量とリサイクル経費に充てています。

平成24年度 指定ごみ袋等収入の用途 (単位:百万円)



環境美化袋



1月からアオーレ長岡でもお配りします!

環境美化袋は、違反ごみの出し直しや、クリーン作戦等清掃活動のごみに利用する袋です。

【アオーレ長岡での受取りをご希望の町内会は】

事前にアオーレ長岡1階の市民窓口サービス課 (Tel:39-2246) にお申し込みください。



側溝の泥を入れる麻袋は、これまでどおり環境業務課等にご連絡ください。

環境にやさしい植物性インクを使用しています。

3R (Reduce 減らす、Reuse 再利用、Recycle 資源にする) を生活の中に

ながおかの

ご家族みなさんでお読みください

ごみ改革

この情報誌では、長岡市のごみの現状や、ごみの減量とリサイクルを進めるための取り組みを紹介していきます。



長岡の環境キャラクターベギーちゃん

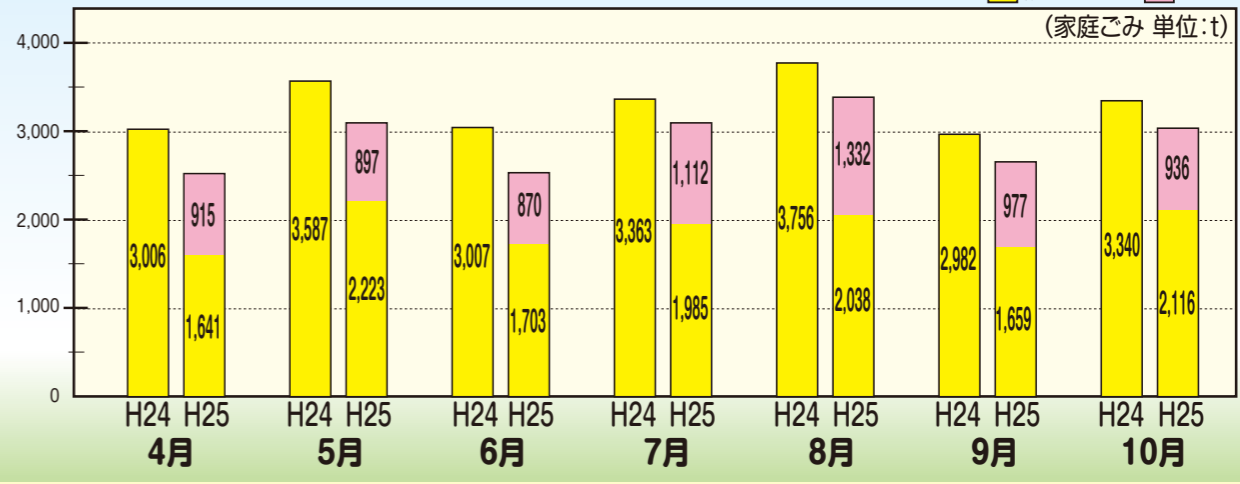
“燃やすごみ”と生ごみバイオガス発電の現状

今年4月から始まった“生ごみ”の分別と紙や布等のさらなる資源化により、10月までの“燃やすごみ”の量は昨年同期に比べ約4割減少しました。これは市民の皆様のご努力によるもので、“燃やすごみ”の減量は他の焼却施設の整理統合や最終処分場の延命、二酸化炭素の削減など、環境への様々な効果をもたらします。

また、7月から本格稼働した生ごみバイオガス発電センターでは、10月までに合計4,670トンの“生ごみ”を処理して508,620kWh(一般家庭約130世帯の一年分に相当)を発電しており、これによりバイオガス発電センターと寿ごみ焼却施設の電力の一部をまかなっています。

市では今後とも、“環境にやさしいまち”を目指して、自然エネルギーの活用にも力を入れていきます。市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

平成24年度・25年度の“燃やすごみ”量の推移と“生ごみ”の割合



回収された資源物はどう役立つの?!

拠点回収等を集まった資源物はどんなことに使われるのでしょうか。資源物を持ち込むときは、どんな注意が必要でしょうか。



古着

- ◆名前入り可、ボタンもそのまま。
- ◆ダウンは可、綿入りは虫食いのおそれがあり、出せません。



食器類

- ◆木製・プラスチック製は傷が付きやすく不衛生なため、出せません。



くつ

- ◆地雷等で片足を失なった方のため、半足でも可。
- ◆長靴等は需要が少なく、出せません。



かばん・ベルト

- ◆圧縮梱包して送られるため、スーツケース等硬いものは壊れるおそれがあり、出せません。



- ★以上はいずれも、アフリカ、インド、ヨーロッパ等に送られ、そのまま再使用されます。
- ★古着、かばん・ベルト、くつは、濡れないよう透明(半透明)の袋に入れ、口をしぼって。
- ★食器類は、壊れないよう新聞紙等で包み、箱に入れて出してください。

古布(4品目)

- ◆アフリカ、インド、ヨーロッパ等に送られ、タオル、タオルケット、シーツは工業用油ふき布に、毛布は梱包用資材として再使用されます。
- ◆古着と同じように出してください。



小型家電

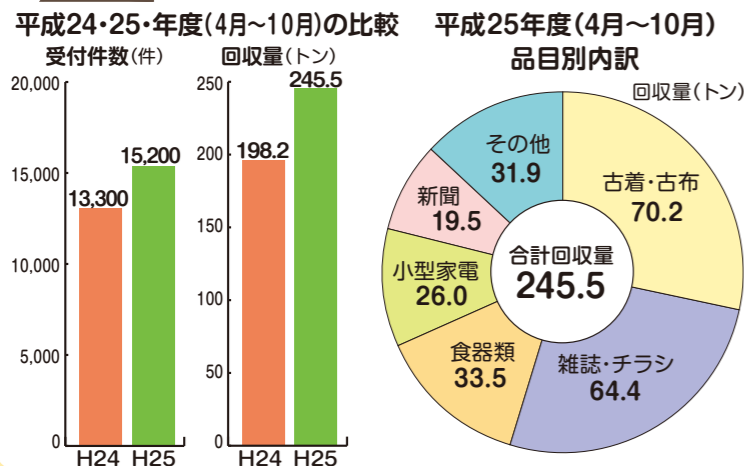
- ◆解体し、希少金属を中心に国内で再資源化されます。壊れていてもかまいません。



- ◆50cm角以内の大きさを目安に出してください。

- ★古着・古布のステーション収集は、1月から3月まで休みます。
- ★資源物拠点回収の詳細は、前号(Vol.29)の“ながおかのごみ改革”をご覧ください。

拠点回収、飛躍的に伸びています



昨年の同じ時期と比べると、件数で15%、回収量で24%増加しています。分別意識が高まり、これまで廃棄していたものが、資源物に回った結果だと思われる。

平成24年度の回収量は合計約307トン、25年度合計は377トン(23%増)と見込んでいます。

まだ使える物、役立つ物はごみにせず、拠点回収をご利用ください。

心ないごみ出しが 多くの人に迷惑をかけています!

正しく出されなかったごみが、その後どうなるかご存知ですか?

出した方から気付いていただくため、収集できない理由を書いた黄色いステッカーを貼り、一週間ほどごみステーションに置いたままにします。取りに来られる方がいない時には、町内のごみ当番の方たちが正しく分別して環境美化袋に入れ直し、正しい収集日に出し直さなければなりません。

また、通勤途中の他町内ステーションへのごみ出しは、収集日が違うなど違反ごみになってしまいます。

ごみは、ごみカレンダー等で分別や収集日を確認し、ご自分の町内の決められたステーションに出しましょう!



問い合わせの多い 間違えやすいごみの分別など

燃やすごみ

自然素材のすだれ 50cm四方に切ってください。切らない場合は粗大ごみへ(200円、幅90cm以下のものは3枚まで200円)

使い捨てカイロ 本体は使用後に“燃やすごみ”袋はプラ容器です。

灰(炭類・タバコなど)

灰は水をかけてから“燃やすごみ”に。

汚れが取れないプラ容器 資源にできない食品の容器は、衛生面を考えて燃やします。

燃やさないごみ

電子レンジ 袋に入れば出せますが、なるべく拠点回収へ。

果実酒のびん

びんだけを購入したものは“燃やさないごみ”、市販の果実酒のびんは資源物へ。

かめ・陶器の植木鉢等

陶磁器類は“燃やさないごみ”

ポリタンク 中身は空にしてください。

びん・缶・ペットボトル

飲料の缶だけではなく、お菓子やのり、缶詰めの缶等も資源になります。

古紙

古封筒や紙箱はチラシにはさんで古紙として出せます。